

動詞.5 上一段活用

名前 解答

解答

上一段活用…すべての活用語尾にイの段の音が入る。

語の続き	過ぎる		見る	例
	過		-	語幹
う	ない	ぎ	み	未然形
		ぎ	み	連用形
て	た	ぎ	みる	終止形
		ぎる	みる	連体形
の	こと	ぎる	みる	仮定形
		ぎれ	みれ	命令形
		ぎよ	みよ	
		ぎろ	みろ	

例：見ない・過ぎない〔未然形〕

(1) 次の動詞について、五段活用の動詞か、上一段活用の動詞か答えよ。

- ① 書く (五段活用)
- ② 見る (上一段活用)
- ③ 話す (五段活用)
- ④ 起きる (上一段活用)
- ⑤ 歩く (五段活用)
- ⑥ 煮る (上一段活用)
- ⑦ 着る (上一段活用)
- ⑧ 立つ (五段活用)

(2) 動詞「降りる」について、() に合うように、変化させよ。

- ① バスを() ないで立っていた。(降り)
- ② あの人は次の駅で()。(降りる)
- ③ そこは危ないからすぐに()！(降りる)
- ④ もっと早く() ば間に合ったのに。(降りる)
- ⑤ ゆっくり() てください。(降り)
- ⑥ () 場所は決まっていますか？(降りる)
- ⑦ 私もいつしよに() てあげようか？(降りて)

(3) 次の線部の動詞の活用形は何か。

- ① 弟は空を見た。(連用形)
- ② まだ起きられない子どもがいる。(未然形)
- ③ この豆腐はよく煮える。(終止形)
- ④ 祖父が朝早く起きるのを見た。(連体形)
- ⑤ 先生が新しい本を見ると言った。(命令形)

